



「フィリピンに本をおくる会」通信 No/7 2018/10

発行所：『フィリピンに本をおくる会』事務局（代表：金子多美江）

〒338-0012 さいたま市中央区大戸4-8-13 ☎ 048-831-7538

* * 4年目の活動開始 * * *

みんなの力で大成功！！ フィリピン支援

チャリティーコンサート

4月15日(日) 於：池袋 自由学園・明日館

朝は大雨、皆さんの来場が懸念されていたけれど、午後は一転、からりと晴れ渡り、開始時には270席はビッシリの大盛況。ソプラノ醍醐園佳さんはオペラ界のマドンナ、バリトンの村松恒矢さんと気の合ったコンビ。美しい歌声とオペラのさわりの演技に酔いしれた一日でした。その上、醍醐さんが合唱指導をしている高校生20人が出演、若さの花を添えてくれました。

醍醐さんは会の代表金子多美江の小学校の教え子で、以前から協力してくれた人、今回偶然にも出演を引き受けてくれると、企画・進行など彼女の友人たちの手で進めてくれました。入場料等の収益は、すべて会に寄付していただきました。また、募金箱には沢山の寄附が集まり、現地に送る本の寄附もありました。会場後部には、会の活動（2月の現地訪問時を中心に）のパネルを展示、「あむあむの会」は作品の展示販売をし、沢山の収益がありました。

出演者の皆様、当日お手伝いいただいた皆様、また、ご参加いただいた皆様に深く感謝いたします。これで図書館支援の明るい見通しがつきました。



応援する会場いっぱいの観客

Aさん・・本格的なオペラの世界に感動しました。高校生の歌が若々しく新鮮でした。あむあむの作品も買いましたよ。
感想
Bさん・・現地の子どもたちの様子、生き生きしていますね。このお手伝いをしているのだと思うと、喜びが湧いてきます。



熱唱する醍醐さん、村松さん



順天中学高等学校合唱部の皆さん

< 2018年 前期 (4~9月) の活動 >

4月：チャリティコンサート・・行く先々でチケットの販売活動、当日のスタッフは立教セカンドステージ大学の4期生の面々など、陰の力が大きかった。

：「あむあむ会」金子宅で例会・・会場とり、荷物運搬等スタッフの負担軽減のため、月一度の例会を金子宅で実施することに。毎月多くの作品が寄せられ、相互評価などして活発。

6月：「手しごと展」参加・・・横浜・岩竹家で開催。あむあむ作品の展示・即売で今年多くの収益を得る。個人のお家での開催で大変だが感謝。

7月：「あっぷるはうす」展示即売会・・リピーターが増え、作品の技術や質の向上もあり、売れ行き上々！

：「むすびめの会」講演・・7月7日むすびめの会（図書館と多様な文化・言語的背景を持つ人々を結ぶ会）で私たちの活動を金子が報告、多くの方から沢山のアドバイスをいただいた。

8月： 本集め・翻訳活動・・Kさんより自作本「どろんこのらねこ」20冊、Sさん、Bさんからはお子さんに読んだ本を多数いただく。ブックオフ、子どもの本研などからの購入本を、長らく体調を崩していたミレナ先生を中心に、翻訳活動始動。

：紙芝居翻訳⇒発送・・現地より紙芝居2編到着、早速翻訳し、紙芝居推進協に発送、今年も入選しますように！

◆今後の予定◆

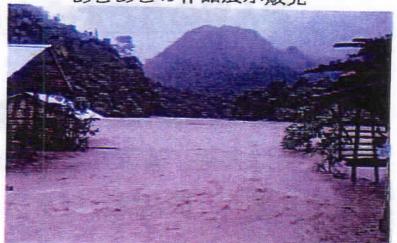
- | | |
|-----------------------------------|-------------------------------|
| 10月・・大宮フリーマーケット参加
本づくり準備会 | 12月・・現地へ本送付
「あっぷるはうす」展示即売会 |
| 11月・・北浦和「手づくり展」参加
本づくりの会（芸術劇場） | 1月・・蓮田「びーんず」展示即売会 |



コンサートでの活動展示
あむあむの作品展示販売

◆◆ 現地だより 雨、雨、洪水…!!の手紙より

日本は今までにない暑さの上、何回もの台風で大変な苦労と聞いていますが、こちらも新学期が始まって（6月）以来、雨ばかり。そして8月にはアゴス川の氾濫で、多数の人が家を流され、皆途方にくれています。幸い図書館のあたりは無事でしたが、これから的生活の立て直しにまた時間を要しますが、何回もこのような目にあってるので、皆頑張ります。せっかく取り組んだ自立プランも途中で挫折し、また一から始めます。世界中が異常気象という事ですが、日本の皆さんもどうぞ頑張ってください。



アゴス川の氾濫で流される家

~~でも図書館は健在です！！~~ <6月新学期の頃の写真>

<第1図書館>



昼休みや放課後も子どもたちは
やってくる。

<第2図書館>



学校が休みの日には高校生が
やって来て、本を読む。

<第3図書館>



机や椅子を用意してあげたい！

◆ボランティア、頑張っています！！



ギナさん



ガンダさん



アベさん



マリーさん

1日100ペソ（約250円）なのに！！

*慣れない仕事を少ない報酬で頑張っています。マリーさんは学校に行っていない

人なので、週に数日トレーニングしています。



◆本を18の山の学校へ届ける

～図書館運営費を得る新しい方法～

タナイ地区山の学校は18校あり、まったく山の中です。5年ほど前本を届け、その喜びように感動し、いつかはと決めていましたが、今年年に3冊ずつ程は届けられる余裕が日本側に出来たとのことで、スタッフが車で持つて行くことにしました。その手数料として1校1000ペソ合計18000ペソを日本側が支払い、図書館運営費にあてる計画です。既に、タナイ市長の了解も得ておりますが、これで本の楽しさが本のない所の子どもたちに伝われば、本の力がもっと広がるし、また、運営が豊かになると喜んでいます。

今年も紙芝居到着！！

洪水の中を濡れないで
よく旅して来てくれたね。

・マンガーハン図書館

「だいじなこと」

・マガタ図書館

「いらっしゃい、

読みましょう！」

今年も

入賞しますように！！

大洪水ですべて流されてしま
った人々に送りたいので、
次の物ありましたら金子まで
お送りください。

（12月送付予定）

① 衣類（特に子ども用）

② 靴（スニーカー）

③ 生活用品